

# Clostridioides (Clostridium) difficile 治療 院内フォーミュラリ

監修 感染防止対策委員会  
2021.3作成 薬剤部 堀 勇太  
2022.8改訂 薬剤部 森 良江、前 万紀子  
2023.8改訂 薬剤部 田中 伽歩  
2026.4 薬価改訂

※ ( ) 内は1日薬価 2026.4時点  
(当院採用銘柄)

※薬剤選択に難渋する場合、再発、難治例の場合は適宜AST（抗菌薬適正使用支援チーム）へコンサルトをする

★重症度定義は下記の1つ以上に合致するものとする。(IDSA/SHEA)

- ・イレウス
- ・低血圧など血行状態不安定
- ・ショック
- ・WBC  $\geq 15000/\mu\text{L}$
- ・血清クレアチニン  $\geq 1.5 \times$  基準値
- ・巨大結腸/大腸膨満

◎再発のリスク因子(IDSA/SHEA)

- ・高齢(65歳以上)
- ・CDIの既往
- ・重症CDI
- ・免疫不全宿主(免疫抑制剤の使用など)
- ・強毒株による感染(RT 027/078/244)

## CDI診断

非重症

重症★

再発リスク無

再発リスク有◎

再発リスク無

メトロニダゾール

フラジール錠250mg  
1回500mg 1日3回 毎食後  
(¥267)  
アネメトロ点滴静注液  
1回1バイアル 1日3回  
(¥3273)

神経毒性があるため  
最長14日まで

【条件付き】65歳以上+  
◎再発リスク因子を1つ以上有する場合

塩酸バンコマイシン散

1回125mg 1日4回  
(¥813)

(要時)ダフクリア錠200mg

1回200mg 1日2回  
(¥8025.6)

塩酸バンコマイシン散

1回125mg 1日4回  
(¥813)

塩酸バンコマイシン散

1回125mg 1日4回  
(¥813)

①塩酸バンコマイシン散 (高用量)

1回500mg 1日4回 (¥3252)  
経口 or 経鼻胃管投与 or 注腸

注腸:塩酸バンコマイシン散500mg(1瓶)を100mL生理食塩水に加え、停留浣腸

再発例

難治例

塩酸バンコマイシン散

1回125mg 1日4回  
(¥813)

(要時)ダフクリア錠200mg

1回200mg 1日2回  
(¥8025.6)

①塩酸バンコマイシン散 (高用量)

1回500mg 1日4回 (¥3252)  
経口 or 経鼻胃管投与 or 注腸

②バンコマイシンパルス・漸減療法<sup>1)</sup>

1) バンコマイシン パルス・漸減療法

- ① 1回125mg 1日4回10~14日間→1回125mg 1日2回1週間→1回125mg 1日1回1週間→1回125mg 2~3日に1回2~8週間
- ② 1回125mg 1日4回1週間→1回125mg 1日3回1週間→1回125mg 1日2回1週間→1回125mg 1日1回1週間→1回125mg 2日に1回1週間→1回125mg 3日に1回1週間

- 【治療の基本】
- ・無症候性のキャリアは治療適応とならない
  - ・使用中の抗菌薬は可能であれば中止する
  - ・治療期間は通常10日間。治療への反応が乏しい患者では、14日間投与を考慮
  - ・症状改善を治療終了の指標とし、効果判定目的でCDトキシンの再検を行わない